【2】見守りネットワークの構築

高齢者の地域見守りネットワーク事業 (南越前町)

基礎情報

実施地域 南越前町全域 実施主体 南越前町

所在地 南越前町東大道29-1

代表者 町長 川野順万

活動を始めたきっかけ ―

南越前町の高齢化率は全国平均23.2%、福井県24.3%に対して、平成23年4月1日現在28.9%であり、平成25年には30%を超えると見込まれ、また、過疎化が進むと同時に一人暮らし高齢者や高齢者世帯が急増しており、高齢者を取り巻く環境は様々な課題を抱えている。 高齢者が住みなれた地域で安心して生活できる町づくりが必要である。

見守り活動の担い手 ——

地域住民(見守り支援者)、協力機関(行政区、 民生委員児童委員協議会、老人クラブ、社協、 地域包括支援センター等)、協力事業者

- 見守り対象者 ---

町に住所を有するおおむね65歳以上の在宅高 齢者

活動概要

平成24年3月26日 平成23年度高齢者の地域見守り体制づくり会議を開催。

団体や事業所等と町との相互理解が深まった。

平成25年3月中旬 平成24年度高齢者の地域見守り体制づくり会議を開催予定。

(高齢者地域見守りネットワーク実施事業の立ち上げについて協議)

4月 高齢者地域見守りネットワーク実施事業要綱制定。

5月以降 順次地区の区長会や民生委員児童委員協議会、老人クラブ役員会などに

おいて説明を実施し、行政区毎の見守りネットワークを結成していく予定。

見守りが必要な人の把握方法 -

災害時要援護者については、登録制で別に実施している。独居高齢者、高齢者世帯については、地域包括 支援センターで把握している。行政区、住民、地域の商店、配達員や民生委員等と連携しているが、今後 一層の把握に努めたい。

活動の成果・異変発見事例 —

まだ、立ち上げにいたっていないが、住民、地域の商店、配達員、民生委員等が異変を発見、通報、相談などにより、大事に至らなかった事例がある。

--- 工夫した点 ------

今後、高齢者同士互いに助け合うことの大切さについても啓発していきたい。

- 事業の財源 -

町の一般財源

課題 ____

日中は高齢者ばかりの集落も多く、地域住民(見守り支援者)の確保が難しいところがあり、 高齢者が高齢者を見守るということも必要である。

今後の目標 _____

地域全体で支えあう気持ちを持ってもらう。

問合せ先:南越前町保健福祉課 (TEL:0778-47-8007 FAX:0778-47-3605)